

賛否両論に分かれるゲーム一覧

システムが独特・ハードルが高く人を選ぶなど、クソゲー～良作ほどに激しく賛否が分かれ正当な評価が難しいゲーム等のリスト。

なお、面白さを損なうほど難し過ぎる(簡単過ぎる)といった難易度設定が問題のゲームは不安定ゲーの方に分類されている。

- ▶ ACE COMBAT ASSAULT HORIZON - マルコフ「分かったかピシヨップ。本作はガッカリゲーだ。」
- ▶ エストポリス - 数多くのファンが待ち望んだ「伝説」は予想外の方向に...
- ▶ F-ZERO GX - スピードへの飽くなき執念は蛇行運転に走らせ、時にマシンを大空に舞わせた。
- ▶ LSD - 「こんなのゲームじゃない」このコピーがこの作品の全てを表している。
- ▶ かまいたちの夜2 監獄島のわらべ唄 - ミステリーのはずが、何故かグロ&電波話に。どうしてこうなった...
- ▶ キーボードマニア(シリーズ) - 良曲は多いが、あまりのハードルの高さが難点。ピアノを弾くのは難しい...
- ▶ クロノ・クロス - 前作とのあまりの作風のギャップから、現在でも大きな賛否がある作品
- ▶ ザードの伝説2 偽神の領域 - ファンタジー業界用語が盛りだくさん。
- ▶ すごろクエスト ダイスの戦士たち - サイコロの運が大きく絡んでくるゲームシステム。
- ▶ STAR OCEAN Till the End of Time - 自分の好きな世界が否定されて嫌なのはゲーム内でも同じ事です。
- ▶ ティアリングサーガシリーズ ベルウィックサーガ - 完璧に初心者お断りの高難易度SRPG。ゲーム性は高評価だが、理不尽要素も色々多い。
- ▶ ドラゴンクエストVII エデンの戦士たち - いまだにファンとの議論が絶えぬDQ最大の問題作。度々延期を繰り返した結果がこれ。
- ▶ トルネコの大冒険3 不思議のダンジョン - その難易度とやり応えは、理不尽と表裏一体。
- ▶ バイオハザード5 - 洋ゲーを意識し過ぎた故の賛否両論？
- ▶ 花と太陽と雨と - ???
- ▶ ファイアーエムブレム 新・暗黒竜と光の剣 - シリーズファンのプレイスタイルを真っ向から否定し問題化。
- ▶ ファイナルファンタジーVIII - 緻密すぎた演出、シリーズ異色の恋愛劇、一見お断りのジャンクション。20世紀最大の賛否両論作。
- ▶ MOTHER3 - 世界観やストーリー展開が今までとは異質すぎるMOTHER。前作の様なノリを期待すると...
- ▶ 悠久幻想曲3 Perpetual Blue - わずかな「絆」の代償にありえない作業量。
- ▶ ライトファンタジーII
- ▶ ラストレムナント - タイトルこそ異なれど、そのいびつなゲーム性は紛う事なきサガの系譜。
- ▶ Remember11 -the age of infinity- - 「終わりよければ全て良し」の逆の場合は.....。
- ▶ メダルオブオナー - 名門ブランドシリーズを騙った別の何か。